



哈爾濱醫科大學

Harbin Medical University

震災お見舞い申し上げます

謹啓

馬場 忠雄 先生

2011年3月11日北京時間午後3時46分ごろ、三陸沖を震源に日本観測史上最大のM9.0の地震が発生し、津波、火災などにより広範囲に甚大な被害が出ていると伺い、誠に驚きました。

ハルビン医科大学の全員はすべての中国人と同じように、突然の災難に対し、ひどく心が痛んでおります。被られた重大な損失に対し、強い関心を抱いております。震災地区の友人に対し、心からの憂慮を、地震で亡くなった方に対し、深甚なる哀悼の意を表します。

家が地震や津波に打ち砕かれたにせよ、身内が失われたにせよ、災難立ち向かうには信念と勇気が何より必要であると存じます。中日両国は一衣帯水の隣邦であり、災難はわれわれの距離を更に縮めてきました。お互いに力を合わせて難関を切り抜けるものと確信しております。需要があれば、ハルビン医科大学は被災者を救済するために最大の力を尽くし、頑張ります。

ハルビン医科大学の全員を代表いたし、救援に奮闘しておられる日本の医療関係者に対し、衷心よりご挨拶を申し上げます。貴校の医療に携わる方々が粘り強く、力を奮闘される勇気に対し、敬意を表します。

被災地区の皆様が早く地震との闘いの勝利を収め、日常の生活に戻れるようお祈りいたします。亡くなられた方々が安らかに眠られるように、生きていらっしゃる方々に幸福が訪れるようにお祈りいたします。

謹言

楊宝峰 アカデミー会員、ハルビン医科大学学長
中国ハルビン市南岗区保健路157号、150081
二〇一一年三月十四日

